

# はにい

## 0.3

平成25年12月11日



「こういう数字を見たことあるかな？」  
先生が、次々に写真を見せます。黒板がそのままスクリーン。  
「見たことある!」「体温計だ」  
「これはうわばきの中に書いてある、くつのサイズだね」  
「こっちはプールの深さ」  
「道路の標識!」「たくさんあるんだね」

生活の中にある小数をみつけることから授業は始まりました。

取り出したのは、飲みかけのジュース? ペットボトルに入っています。

「これは、何リットルあるでしょうか。1リットルますに入れると・・・、少しあまりがあるね」

「3デシリットルあまってる」

「えーと。で、結局何リットルなんでしょう?」



「え? 1リットルと3デシリットルでしょ」

「これを1リットルの単位だけで表すことはできないかな?」

「どういうこと?」

「あー、1リットルは10デシリットルだから・・・」

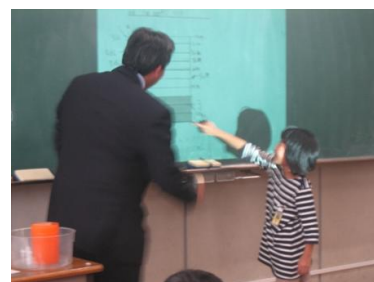
教室がざわつき始めます。自然にみんな頭をくっつけて、相談です。

「図に線を引いてみるとわかりやすいんじゃないかな」

「みんなの前で説明できる人いる?」

小さな気づき、友だちの一言、浮かんだアイデア・・・、  
みんなの考えがつながって「0.3」が生まれていきます。

「だからさっきの〇〇さんみたいに考えて・・・」



参観にきていた中学校の先生の感想です。

「小数の0.3をこんなにいていないに学んでいるなんて驚きました」

専用メールアドレス: [inochi4027@pref.kanagawa.jp](mailto:inochi4027@pref.kanagawa.jp)